

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市御池駐車場の運営について

当施設は、本市中心部の駐車場不足の解消と交通混雑の解消を図るとともに、都心部の再生、活性化に寄与する駐車場として、平成9年5月に設置されました。令和元年度には、一時利用台数265,635台、定期契約台数66,340台と多数の方に当施設を御利用いただきました。以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく使用料が、貴重な財源となっております。

京都市御池駐車場の収入と支出

<京都市御池駐車場の料金体系（令和元年度）>

- 一時利用（昼間（午前7時から午後10時まで））
 - 自動二輪車及び原動機付自転車（以下「二輪車」という。） 100円/30分
 - 自動二輪車以外の自動車（以下「自動車」という。） 260円/30分
- 一時利用（夜間（午後10時から翌日午前7時まで））
 - 二輪車 100円/60分、自動車 260円/60分
- 一時利用（上限金額）
 - 二輪車 午前6時から午後12時まで、午後9時から翌日午前9時まで 520円/各1回
 - 自動車 日曜日・祝日以外の午前6時から午後12時まで、午後9時から翌日午前9時まで 1,560円/各1回
- 定期駐車券：
 - ①午前0時から午前12時まで
 - 自動二輪車に係る一般定期駐車券 10,470円
 - 自動二輪車以外の自動車に係る一般定期駐車券 47,140円
 - 原動機付自転車に係る一般定期駐車券 8,900円
 - ②午前6時から午後12時まで
 - 自動二輪車以外の自動車に係る昼間定期駐車券 31,420円
 - ③午後5時から翌日の午前10時まで
 - 自動二輪車に係る夜間定期駐車券 5,230円
 - 自動二輪車以外の自動車に係る夜間定期駐車券 20,950円
 - 原動機付自転車に係る夜間定期駐車券 3,660円
 - ④平日の午前6時から午後12時まで
 - 自動二輪車以外の自動車に係る平日昼間定期駐車券 25,140円
 - ⑤平日（土曜日を除く。）の午前7時30分から午後8時まで
 - 自動二輪車に係る特定平日昼間定期駐車券 8,270円
 - 原動機付自転車に係る特定平日昼間定期駐車券 6,700円
 - ⑥平日（土曜日を除く。）の午前6時から午後12時まで
 - 自動二輪車以外の自動車に係る特定平日昼間定期駐車券 20,950円

<京都市御池駐車場の利用台数（令和元年度）>

- 令和元年度の利用台数 331,975台

<支出>

利用者1台当たりの運営経費 500円

総額約1.6億円

その他 160円	維持修繕費 80円	光熱水費代等の需用費 170円	職員人件費 90円
-------------	--------------	--------------------	--------------

<収入>

利用者1台当たりの収入 990円

総額約3.3億円

駐車場利用料
990円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賅われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
[京都御池地下街（株） 212-5000]
- 所管課名
[京都市建設局建設総務課 222-3545]

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市清水坂観光駐車場の運営について

当施設は、昭和 20 年代後半からの、京都への観光客の増加による清水寺周辺の交通渋滞への対策として、昭和 27 年 4 月に設置され、周辺観光地における駐車需要に対応してまいりました。令和元年度には、利用台数 143,261 台と多数の方々にご利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市清水坂観光駐車場の収入と支出

<京都市清水坂観光駐車場の料金体系（令和元年度）>

○一時利用（1日1回）	
バス	2,610 円
タクシー・ハイヤー	830 円
自動二輪、原付	410 円
自家用車等	1,040 円
○定期駐車券（月ぎめ）	
自家用車等	18,850 円
○回数券	
バス	26,100 円
タクシー・ハイヤー	1,250 円
自動二輪・原付	4,100 円

<京都市清水坂観光駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 143,261 台

<支出>

駐車 1 台当たりの運営経費 340 円

総額約 0.5 億円

その他 90 円	光熱水費, 清掃代等の需用費 90 円	職員人件費 150 円	修繕費 10 円
-------------	---------------------------	----------------	-------------

<収入>

駐車 1 台当たりの収入 1,510 円

総額約 2.2 億円

駐車場使用料
1,510 円

いずれも概数
10 円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（一財）京都市都市整備公社 TEL: 361-7431
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL: 222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市銀閣寺観光駐車場の運営について

当施設は、昭和 20 年代後半からの、京都への観光客の増加による銀閣寺周辺の交通渋滞への対策として、昭和 28 年 8 月に設置され、周辺観光地における駐車需要に対応してまいりました。令和元年度には、利用台数 33,482 台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市銀閣寺観光駐車場の収入と支出

<京都市銀閣寺観光駐車場の料金体系（令和元年度）>

○一時利用（1日1回）	
バス	2,610 円
タクシー・ハイヤー	830 円
自動二輪、原付	410 円
自家用車等	1,040 円
○定期駐車券（月ぎめ）	
自家用車等	18,850 円
○回数券	
バス	26,100 円
タクシー・ハイヤー	1,250 円
自動二輪・原付	4,100 円

<京都市銀閣寺観光駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 33,482 台

<支出>

駐車 1 台当たりの運営経費 750 円

総額約 0.3 億円

その他 150 円	光熱水費, 清掃代等の需用費 170 円	職員人件費 430 円
--------------	----------------------------	----------------

<収入>

駐車 1 台当たりの収入 960 円

総額約 0.3 億円

駐車場使用料 960 円

いずれも概数
10 円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（一財）京都市都市整備公社 TEL: 3 6 1 - 7 4 3 1

○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL: 2 2 2 - 3 5 6 5

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市嵐山観光駐車場の運営について

当施設は、昭和 20 年代後半からの、京都への観光客の増加による嵐山周辺の交通渋滞への対策として、昭和 27 年 10 月に設置され、周辺観光地における駐車需要に対応してまいりました。令和元年度には、利用台数 85,343 台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市嵐山観光駐車場の収入と支出

<京都市嵐山観光駐車場の料金体系（令和元年度）>

○一時利用（1日1回）	
バス	2,610 円
タクシー・ハイヤー	830 円
自動二輪、原付	410 円
自家用車等	1,040 円
○定期駐車券（月ぎめ）	
自家用車等	18,850 円
○回数券	
バス	26,100 円
タクシー・ハイヤー	1,250 円
自動二輪・原付	4,100 円

<京都市嵐山観光駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 85,343 台

<支出>

駐車 1 台当たりの運営経費 460 円

総額約 0.4 億円

その他 60 円	光熱水費, 清掃代等の需用費 100 円	職員人件費 200 円	修繕費 100 円
-------------	----------------------------	----------------	--------------

<収入>

駐車 1 台当たりの収入 1,440 円

総額約 1.2 億円

駐車場使用料
1,440 円

いずれも概数
10 円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（一財）京都市都市整備公社 TEL: 3 6 1 - 7 4 3 1
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL: 2 2 2 - 3 5 6 5

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市高雄観光駐車場の運営について

当施設は、昭和 20 年代後半からの、京都への観光客の増加による、特に紅葉シーズンにおける周辺の交通渋滞への対策として、昭和 29 年 2 月に設置され、周辺観光地における駐車需要に対応してまいりました。令和元年度には、有料供用期間である 11 月の 1 箇月間で、利用台数 2,393 台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金と、公費負担により賄われています。

京都市高雄観光駐車場の収入と支出

<京都市高雄観光駐車場の料金体系（令和元年度）>

○一時利用（1日1回）	
バス	2,610 円
タクシー・ハイヤー	830 円
自動二輪、原付	410 円
自家用車等	1,040 円
○定期駐車券（月ぎめ）	
自家用車等	18,850 円
○回数券	
バス	26,100 円
タクシー・ハイヤー	1,250 円
自動二輪・原付	4,100 円

<京都市高雄観光駐車場の利用台数（令和元年度）> ※11月のみ

○令和元年度の利用台数 2,393 台

<支出>

駐車 1 台当たりの運営経費 2,990 円 (A)

総額約 7 百万円

その他 540 円	光熱水費, 清掃代等の需用費 1,910 円	修繕費 540 円
--------------	------------------------------	--------------

<収入>

駐車 1 台当たりの収入 1,080 円 (B)

総額約 2.6 百万円

駐車場使用料 1,080 円	差額 1,910 円 (A - B) 市民の税金で負担 (公費で負担)
-------------------	--

いずれも概数
10 円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（一財）京都市都市整備公社 TEL: 3 6 1 - 7 4 3 1
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL: 2 2 2 - 3 5 6 5

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市円山駐車場の運営について

当施設は、昭和 30 年代頃からの、自動車保有台数の飛躍的な増加に伴う交通渋滞や事故の増加という新しい社会問題への対策として、昭和 46 年 8 月に設置され、市内における駐車需要に対応してまいりました。令和元年度には、利用台数 62,409 台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市円山駐車場の収入と支出

<京都市円山駐車場の料金体系（令和元年度）>

○一時利用（30分までごと）

自動二輪，原付	100 円
自家用車等	260 円

○定期駐車券（月ぎめ）

自動二輪，原付	（午前 8 時～午後 8 時）	10,470 円
	（午後 4 時～翌午前 5 時）	7,430 円
	（午後 5 時～翌午前 10 時）	9,110 円
	（午前 0 時～午後 12 時）	15,810 円
	（平日午前 8 時～午後 8 時）	8,270 円
	（平日午前 0 時～午後 12 時）	13,510 円
自家用車等	（午前 8 時～午後 8 時）	31,420 円
	（午後 4 時～翌日午前 5 時）	22,000 円
	（午後 5 時～翌日午前 10 時）	27,230 円
	（午前 0 時～午後 12 時）	47,140 円
	（平日午前 8 時～午後 8 時）	25,140 円
	（平日午前 0 時～午後 12 時）	40,850 円

<京都市円山駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 62,409 台

<支出>

駐車 1 台当たりの運営経費 760 円

総額約 0.5 億円

その他 380 円	光熱水費， 清掃代等の 需用費 50 円	職員人件費 210 円	修繕費 120 円
--------------	-------------------------------	----------------	--------------

<収入>

駐車 1 台当たりの収入 1,130 円

総額約 0.7 億円

駐車場使用料 1,130 円

いずれも概数
10 円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（一財）京都市都市整備公社 TEL: 3 6 1 - 7 4 3 1
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL: 2 2 2 - 3 5 6 5

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市鴨東駐車場の運営について

当施設は、京阪電鉄の地下化工事と、これに関連する都市計画街路鴨東線の建設に伴う疏水駐車場の廃止に伴う代替駐車場として、地域の皆様の要望もいただき、昭和54年1月に設置され、市内における駐車需要に対応してまいりました。令和元年度には、利用台数85,760台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市鴨東駐車場の収入と支出

<京都市鴨東駐車場の料金体系（令和元年度）>

○一時利用

自家用車等（午前0時～2時，午前7時～午後12時）	30分／200円
（午前2時～7時）	1時間／200円
（24時間券）	3,980円
（時間帯券（午後8時～翌日午前3時））	1,570円

○定期駐車券（月ぎめ）

自家用車等（午前8時～午後8時）	31,420円
（午後6時～翌午前8時）	31,420円
（午前0時～午後12時）	47,140円
（午前0時～午後12時，平日）	40,850円

<京都市鴨東駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 85,760台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 600円

総額約0.5億円

その他 220円	光熱水費， 清掃代等の需用費 190円	職員人件費 160円	修繕費 30円
-------------	---------------------------	---------------	------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 1,110円

総額約1.0億円

駐車場使用料 1,110円

〔いずれも概数
10円単位で四捨五入〕

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（一財）京都市都市整備公社 TEL: 361-7431
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL: 222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市出町駐車場の運営について

当施設は、本市中心部の駐車場不足・交通混雑の解消を図るとともに、都心部の再生、活性化に寄与する駐車場として、平成9年2月に設置され、市内における駐車需要に対応してまいりました。令和元年度には、利用台数168,246台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市出町駐車場の収入と支出

<京都市出町駐車場の料金体系（令和元年度）>

○一時利用（昼間：午前4時30分～午後9時、夜間：午後9時～翌日午前4時30分）			
自動二輪、原付（昼間）	30分／60円	（上限500円）	
（夜間）	500円		
自家用車等（昼間）	30分／150円	（上限1,250円）	
（夜間）	1,250円		
自転車	150円		
○定期駐車券（月ぎめ）			
自動二輪	9,420円		
原付	5,760円		
自家用車等	25,140円		
自転車	2,820円		
○回数券			
自転車	1,500円		

<京都市出町駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 168,246台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 310円

総額約0.5億円

光熱水費、清掃代等の需用費 270円	職員人件費 30円	修繕費 10円
-----------------------	--------------	------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 400円

総額約0.7億円

駐車場使用料 400円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
タイムズグループ
代表企業 タイムズ24株式会社 TEL:06-6202-8924
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市西賀茂自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成21年11月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数15,714台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市西賀茂自転車駐車場の収入と支出

<京都市西賀茂自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】	
一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円

<京都市西賀茂自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 15,714台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 300円

総額約5百万円

光熱水費、清掃代等の需用費 210円	職員人件費 80円	修繕費 10円
-----------------------	--------------	------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 300円

総額約5百万円

駐車場利用料金(※) 300円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL：0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL：222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市松ヶ崎自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成9年6月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数 86,842 台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市松ヶ崎自転車駐車場の収入と支出

<京都市松ヶ崎自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
〃（学生等）	2,500円

<京都市松ヶ崎自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 86,842 台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 250円

総額約 2.2 千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 90円	職員人件費 100円	修繕費 60円
----------------------	---------------	------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 250円

総額約 2.2 千万円

駐車場利用料金（※） 250円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL: 0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL: 222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市国際会館駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成12年1月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数363,887台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市国際会館駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市国際会館駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
”（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市国際会館駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 363,887台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 90円

総額約3.6千万円

光熱水費、清掃代等の需用費
70円

職員人件費
20円

<収入>

駐車1台当たりの収入 160円

総額約6千万円

駐車場利用料金
160円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市西大路御池駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成20年1月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数48,942台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市西大路御池駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市西大路御池駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市西大路御池駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 48,942台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 250円

総額約1.2千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 120円	職員人件費 110円	修繕費 20円
-----------------------	---------------	------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 250円

総額約1.2千万円

駐車場利用料金（※） 250円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321

○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市東野駅自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成9年10月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数105,140台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市東野駅自転車駐車場の収入と支出

<京都市東野駅自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
〃（学生等）	2,500円

<京都市東野駅自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 105,140台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 170円

総額約1.7千万円

光熱水費、清掃代等の需用費
90円

職員人件費
80円

<収入>

駐車1台当たりの収入 170円

総額約1.7千万円

駐車場利用料金（※）
170円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市御陵駅（北・南）自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成9年10月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数56,661台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市御陵駅（北・南）自転車等駐車場の収入と支出

<京都市御陵駅（北・南）自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
”（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）
----------	-------------------------

<京都市御陵駅（北・南）自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 56,661台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 190円

総額約1.1千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 110円	職員人件費 80円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 190円

総額約1.1千万円

駐車場利用料金(※) 190円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市栂辻駅自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成9年10月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数64,266台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市栂辻駅自転車駐車場の収入と支出

<京都市栂辻駅自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
〃（学生等）	2,500円

<京都市栂辻駅自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 64,266台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 280円

総額約1.8千万円

光熱水費, 清掃代等の需用費 100円	職員人件費 140円	修繕費 40円
---------------------------	---------------	------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 280円

総額約1.8千万円

駐車場利用料金(※) 280円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市太秦天神川駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成20年3月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数227,201台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市太秦天神川駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市太秦天神川駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市太秦天神川駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 227,201台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 120円

総額約2.7千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 80円	職員人件費 40円
----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 170円

総額約3.9千万円

駐車場利用料金 170円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市醍醐駅自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成9年10月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数37,193台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市醍醐駅自転車駐車場の収入と支出

<京都市醍醐駅自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

<京都市醍醐駅自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 37,193台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 390円

総額約1.4千万円

光熱水費、 清掃代等の需用費 150円	職員人件費 230円	修繕費 10円
---------------------------	---------------	------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 390円

総額約1.4千万円

駐車場利用料金(※) 390円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市御射山自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成22年3月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市御射山自転車等駐車場の収入と支出

<京都市御射山自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

○一時利用

(1時間まで)	無料
(1時間から5時間まで)	100円
(5時間から10時間まで)	150円
(10時間から24時間まで)	200円
(以降24時間までごとに)	200円

○前払式駐車券

2,700円

○定期券（1箇月）

2,800円（令和元年9月までは2,700円）

〃

（学生等）

2,500円

【原動機付自転車】

○一時利用

(1時間まで)	100円
(1時間から5時間まで)	200円
(5時間から10時間まで)	250円
(10時間から24時間まで)	300円
(以降24時間までごとに)	300円

○前払式駐車券

2,700円

○定期券（1箇月）

4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<支出>

運営経費 総額約3千万円

総額約3千万円

光熱水費、清掃代等の需用費
59%

職員人件費
41%

<収入>

収入 総額約3.8千万円

総額約3.8千万円

駐車場利用料金
100%

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）

（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321

○所管課名

京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市小野駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成9年10月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数 35,497 台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市小野駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市小野駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150 円
前払式駐車券	2,700 円
定期券（1箇月）	2,800 円（令和元年9月までは2,700 円）
“（学生等）	2,500 円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250 円
前払式駐車券	2,700 円
定期券（1箇月）	4,700 円（令和元年9月までは4,500 円）

<京都市小野駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 35,497 台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 130 円

総額約5百万円

光熱水費、清掃代等の需用費 110 円	職員人件費 20 円
------------------------	---------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 160 円

総額約6百万円

駐車場利用料金 160 円

いずれも概数
10 円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市石田駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成16年11月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数42,911台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市石田駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市石田駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市石田駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 42,911台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 150円

総額約6百万円

光熱水費、清掃代等の需用費 130円	職員人件費 20円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 170円

総額約7百万円

駐車場利用料金 170円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL: 0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL: 222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようにになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市桂川駅東自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成20年10月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数180,605台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市桂川駅東自転車等駐車場の収入と支出

<京都市桂川駅東自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市桂川駅東自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 180,605台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 150円

総額約2.7千万円

光熱水費、清掃代等の需用費
120円

職員人件費
30円

<収入>

駐車1台当たりの収入 170円

総額約3.0千万円

駐車場利用料金
170円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）

（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321

○所管課名

京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市桂川駅西自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成20年10月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数292,627台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市桂川駅西自転車等駐車場の収入と支出

<京都市桂川駅西自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】	
一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円
【原動機付自転車】	
一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市桂川駅西自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 292,627台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 140円

総額約4.4千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 120円	職員人件費 20円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 170円

総額約5.1千万円

駐車場利用料金 170円

〔いずれも概数
10円単位で四捨五入〕

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市嵯峨嵐山駅自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成21年3月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数68,183台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市嵯峨嵐山駅自転車駐車場の収入と支出

<京都市嵯峨嵐山駅自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

<京都市嵯峨嵐山駅自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 68,183台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 220円

総額約1.5千万円

光熱水費, 清掃代等の需用費 130円	職員人件費 90円
---------------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 220円

総額約1.5千万円

駐車場利用料金(※) 220円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようにになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市円町駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成12年9月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数181,745台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市円町駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市円町駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市円町駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 181,745台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 170円

総額約3.1千万円

光熱水費、清掃代等の需用費
140円

職員人件費
30円

<収入>

駐車1台当たりの収入 190円

総額約3.4千万円

駐車場利用料金
190円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賅われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市二条駅南自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成9年2月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数203,009台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市二条駅南自転車駐車場の収入と支出

<京都市二条駅南自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
〃（学生等）	2,500円

<京都市二条駅南自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 203,009台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 150円

総額約3.0千万円

光熱水費、清掃代等の需用費
120円

職員人件費
30円

<収入>

駐車1台当たりの収入 160円

総額約3.2千万円

駐車場利用料金
160円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市太秦自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成15年10月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数115,876台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市太秦自転車等駐車場の収入と支出

<京都市太秦自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市太秦自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 115,876台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 180円

総額約2.1千万円

光熱水費、清掃代等の需用費
130円

職員人件費
50円

<収入>

駐車1台当たりの収入 180円

総額約2.1千万円

駐車場利用料金（※）
180円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市花園駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成10年3月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数95,253台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市花園駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市花園駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市花園駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 95,253台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 190円

総額約1.8千万円

光熱水費、 清掃代等の需用費 130円	職員人件費 60円
---------------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 190円

総額約1.8千万円

駐車場利用料金(※) 190円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市西大路駅北自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成12年4月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数1,515台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市西大路駅北自転車等駐車場の収入と支出

<京都市西大路駅北自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

定期券（1箇月） 2,800円（令和元年9月までは2,700円）
"（学生等） 2,500円

<京都市西大路駅北自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 1,515台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 2,550円

総額約4百万円

光熱水費, 清掃代等の需用費 2,100円	職員人件費 440円	修繕費 10円
-----------------------------	---------------	------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 2,720円

総額約4百万円

駐車場利用料金 2,720円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市東寺駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成17年4月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数53,702台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市東寺駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市東寺駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市東寺駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 53,702台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 200円

総額約1.1千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 180円	職員人件費 20円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 260円

総額約1.4千万円

駐車場利用料金 260円

【いずれも概数
10円単位で四捨五入】

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321

○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市近鉄十条駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成15年4月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数23,966台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市近鉄十条駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市近鉄十条駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
”（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市近鉄十条駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 23,966台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 230円

総額約5.4百万円

光熱水費、清掃代等の需用費 200円	職員人件費 30円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 270円

総額約6.4百万円

駐車場利用料金 270円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようにになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市上鳥羽口駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成14年5月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数52,918台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市上鳥羽口駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市上鳥羽口駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市上鳥羽口駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 52,918台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 170円

総額約0.9千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 160円	職員人件費 10円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 230円

総額約1.2千万円

駐車場利用料金 230円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市桂駅東口自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成13年4月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数132,626台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市桂駅東口自転車駐車場の収入と支出

<京都市桂駅東口自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
”（学生等）	2,500円

<京都市桂駅東口自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 132,626台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 160円

総額約2.1千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 110円	職員人件費 50円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 160円

総額約2.1千万円

駐車場利用料金(※) 160円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賅われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市桂駅南自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成13年12月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数104,199台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市桂駅南自転車等駐車場の収入と支出

<京都市桂駅南自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

【原動機付自転車】

一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	4,700円（令和元年9月までは4,500円）

<京都市桂駅南自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 104,199台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 210円

総額約2.2千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 150円	職員人件費 60円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 210円

総額約2.2千万円

駐車場利用料金(※) 210円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321

○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市西院自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、昭和59年9月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数171,156台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市西院自転車駐車場の収入と支出

<京都市西院自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
〃（学生等）	2,500円

<京都市西院自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 171,156台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 160円

総額約2.7千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 120円	職員人件費 40円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 170円

総額約3千万円

駐車場利用料金 170円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市西京極自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、昭和62年4月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数116,327台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市西京極自転車駐車場の収入と支出

<京都市西京極自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
〃（学生等）	2,500円

<京都市西京極自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 116,327台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 180円

総額約2.1千万円

光熱水費, 清掃代等の需用費 110円	職員人件費 70円
---------------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 180円

総額約2.1千万円

駐車場利用料金(※) 180円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市桂駅西口自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、昭和57年2月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数173,076台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市桂駅西口自転車駐車場の収入と支出

<京都市桂駅西口自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

<京都市桂駅西口自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 173,076台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 250円

総額約4.3千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 190円	職員人件費 60円
-----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 280円

総額約4.8千万円

駐車場利用料金 280円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市京都駅八条口西自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成27年2月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数96,713台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市京都駅八条口西自転車駐車場の収入と支出

<京都市京都駅八条口西自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

<京都市京都駅八条口西自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 96,713台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 180円

総額約1.7千万円

光熱水費、清掃代等の需用費 70円	職員人件費 110円
----------------------	---------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 180円

総額約1.7千万円

駐車場利用料金（※） 180円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
株式会社アーキエムズ・NCD共同企業体
TEL: 0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室
TEL: 222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市京都駅八条口東自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成27年2月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数36,987台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市京都駅八条口東自転車駐車場の収入と支出

<京都市京都駅八条口東自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
“（学生等）	2,500円

<京都市京都駅八条口東自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 36,987台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 200円

総額約7百万円

光熱水費、 清掃代等の需用費 80円	職員人件費 120円
--------------------------	---------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 200円

総額約7百万円

駐車場利用料金（※） 200円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ・NCD共同企業体
TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室
TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市市役所前広場自転車駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成27年12月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数90,278台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市市役所前広場自転車駐車場の収入と支出

<京都市市役所前広場自転車駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】

一時利用（1日1回）	150円
前払式駐車券	2,700円
定期券（1箇月）	2,800円（令和元年9月までは2,700円）
”（学生等）	2,500円

<京都市市役所前広場自転車駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 90,278台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 190円

総額約1.7千万円

光熱水費, 清掃代等の需用費 80円	職員人件費 110円
--------------------------	---------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 190円

総額約1.7千万円

駐車場利用料金(※) 190円

※ 他の自転車等駐車場の利用料金収入を含む。

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
株式会社アーキエムズ・NCD共同企業体
TEL:0800-3333-321
- 所管課名
京都市建設局自転車政策推進室
TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようにになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市松尾大社駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、地域住民及び関係機関との協力・連携の下、平成22年7月に設置され、施設の利便性の向上、利用の促進に向けた取組など、市民の皆さまが安心・安全に御利用いただけるよう様々な事業を実施してまいりました。令和元年度には、利用台数78,678台と多数の方々に当施設を御利用いただきました。

以下に示したとおり、当施設の運営は、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金が、貴重な財源となっております。

京都市松尾大社駅自転車等駐車場の収入と支出

<京都市松尾大社駅自転車等駐車場の料金体系（令和元年度）>

【自転車】	
一時利用（1日1回）	150円（ただし、駐車後8時間までは100円）
前払式駐車券	2,700円
【原動機付自転車】	
一時利用（1日1回）	250円
前払式駐車券	2,700円

<京都市松尾大社駅自転車等駐車場の利用台数（令和元年度）>

○令和元年度の利用台数 78,678台

<支出>

駐車1台当たりの運営経費 80円

総額約7百万円

光熱水費、清掃代等の需用費 70円	職員人件費 10円
----------------------	--------------

<収入>

駐車1台当たりの収入 110円

総額約8百万円

駐車場利用料金 110円

いずれも概数
10円単位で四捨五入

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆さまに納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
（株）アーキエムズ TEL:0800-3333-321
○所管課名
京都市建設局自転車政策推進室 TEL:222-3565

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

山科駅自転車等駐車場の運営について

当施設は、山科駅前周辺の各施設や公共交通機関を御利用される方などの駐車需要に応えるため、また、自転車の放置防止に資するために設置された施設で、令和元年度には、382,807台の御利用がありました。当施設の運営は、以下に示したとおり、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金によって支えられております。今後、更なるサービスの向上や効率的な運営に努めてまいりますので、当施設をなお一層御利用いただきますようお願いいたします。

山科駅自転車等駐車場の収入と支出

<料金>

【自転車】

- ・一時利用：150円
- ・一般定期（1箇月）：2,800円
- ・学生定期（1箇月）：2,500円

【原付】

- ・一時利用：250円
- ・定期（1箇月）：4,700円

<利用台数> 382,807台

<支出>

利用1台当たりの運営経費 120円

総額 4,470万円

管理運営費 50円	施設管理費 10円	水道光熱費、修繕費等 40円	その他 20円
--------------	--------------	-------------------	------------

<収入>

利用1台当たりの収入 170円

総額 6,336万円

使用料金 170円（100%）

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

○指定管理者名（事業主体）
ラクト山科・公共施設コンソーシアム TEL:501-2702
○所管課名
京都市建設局市街地整備課 213-3537

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

山科駅前駐車場の運営について

当施設は、山科駅前周辺の各施設や公共交通機関を御利用される方などの駐車需要に応えるため、また、路上駐車防止に資するために設置された施設で、令和元年度には、318,435台の御利用がありました。

当施設の運営は、以下に示したとおり、施設の利用者の皆様からいただく駐車料金によって支えられております。

今後、更なるサービスの向上や効率的な運営に努めてまいりますので、当施設をなお一層御利用いただきますようお願いいたします。

山科駅前駐車場の収入と支出

- ・ 30分毎：150円
 - ・ 平日（月一金）上限（午前5時から翌午前1時）：1,250円
 - ・ 夜間宿泊（午後9時から翌午前9時）：1,250円
- 【定期（1箇月）】
- ・ 夜間（午後5時から翌午前10時）：9,420円
 - ・ 月一金（午前5時から翌午前1時）：15,710円
 - ・ 月一金（午前0時から午後12時）：25,140円

<利用台数>318,435台

<支出>

利用1台当たりの運営経費 230円

総額約7,293万円

管理運営費 60円	施設管理費 90円	水道光熱費、修繕費等 40円	その他 40円
--------------	--------------	-------------------	------------

<収入>

利用1台当たりの収入 360円

総額約11,598万円

使用料金 360円（100%）

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料）と公費負担（市民の皆様から納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

- 指定管理者名（事業主体）
ラクト山科・公共施設コンソーシアム TEL:501-2702
- 所管課名
京都市建設局市街地整備課 213-3537

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

ラクト健康・文化館の運営について

当施設は、皆様の心身の健全な発達と豊かな生活の形成に資する活動の用に供するため設置された施設で、令和元年度には、150,115名の方々に御利用いただきました。

当施設の運営は、以下に示したとおり、プールやフィットネスジム、コミュニティルームなどの施設の利用者の皆様からいただく利用料金のほか、市民の皆様から納めていただく税金等によって支えられております。

ラクト健康・文化館の収入と支出

<ラクト健康・文化館の料金体系と利用者数>

○市民交流施設（コミュニティルーム）

【入場料無料】

- ・平日：午前・半面1,360円（全面2,720円）他
- ・土日祝：午前・半面1,780円（全面3,560円）他

【入場料有料】

- ・平日：午前・半面2,250円（全面4,500円）他
- ・土日祝：午前・半面2,930円（全面5,860円）他

○スポーツ施設（※休止中）

- ・都度利用：大人1,040円、高校生730円、中学生620円、小学生（プールのみ）410円、
幼児（プールのみ）無料
- ・1箇月（フルタイム）：8,170円 他

○利用者数：150,115人

<支出>

利用者1人当たりの運営経費 1,050円 (A)

総額 15,738万円

人件費	光熱水費等	施設管理費	修繕費	その他
340円	250円	190円	20円	250円

総額 15,136万円

総額 617万円

<収入>

利用者1人当たりの収入 1,010円 (B)

(A) - (B)

利用料金 1,010円 (96%)

差額 40円 (4%) 市民の税金で負担

いずれも概数
10円単位で四捨五入

- 施設を利用しない方も含めた市民の負担（公費負担）を含めて、現行の利用料で施設が運営されています。

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料等）と公費負担（市民が負担する税金等）により賄われています。施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、稼働率の向上、受益者負担の適正化）を進めてまいります。

※ 当施設のうち、プール、フィットネスジム、スタジオにつきましては、令和3年4月1日から当面の間、休止させていただきます。皆様には、御不便をお掛けしております（コミュニティルームのみ運営継続）。

○指定管理者名（事業主体）
ラクト山科・公共施設コンソーシアム TEL:501-2702
○所管課名
京都市建設局市街地整備課 213-3537

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。



宝が池公園子どもの楽園の 運営について



宝が池公園子どもの楽園は、宝が池公園の東の端に位置し、子どもたちの自由な遊びと創造力を引き出す「子どもが主役」の広場です。

この公園の運営は、利用者の皆様からいただく駐車場の利用料金のほか、市民の皆様の税金等によって支えられております。今後とも、更なるサービスの向上や効率的な運営に努めてまいりますので、ぜひ宝が池公園子どもの楽園へ御来園いただきますようお願いいたします。

宝が池公園子どもの楽園の収入と支出

<支出>

利用者 1 人当たりの運営経費 110 円 (A)

総額約 3,4 千万円

運営経費 (人件費・イベント開催・修繕費等)
110 円

<収入>

駐車場利用者人当たりの収入
60 円 (B)

総額約 1,9 千万円

総額約 1,5 千万円

駐車場料金
60 円 (56%)

(A) - (B) 差額 50 円 (44%)
市民の税金で負担 (公費で負担)

【いずれも概数
10 円単位で四捨五入】

- 運営に当たって、利用者 1 人当たり 110 円のコストが掛かっておりますが、施設を利用しない方も含めた市民の負担 (公費負担) により、無料で御利用いただいております。

施設の運営費は、利用者の負担 (施設使用料) と公費負担 (市民の皆様に納めていただく税金) などにより賅われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状態に応じた収支改善の取組 (維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等) を進めてまいります。

- 指定管理者名 (事業主体)
(公財)京都市都市緑化協会 (電話 561-1350)
○所管課名
京都市建設局みどり政策推進室 (電話 222-4114)



京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。



梅小路公園の運営について



この公園は、緑の少ない都心部に大規模な緑の拠点を創出するため、平安建都1200年記念事業の一環として、平成7年に設置しました。

この公園の運営は、朱雀の庭・いのちの森の入園料、緑の館内の貸室使用料など、施設の利用者の皆様からいただく利用料金のほか、市民の皆様の税金等によって支えられています。

今後とも、更なるサービスの向上や効率的な運営に努めてまいりますので、ぜひ梅小路公園へ御来園いただきますようお願いいたします。

梅小路公園の収入と支出

<支出>

利用者1人当たりの運営経費 32円 (A)

総額約1.5億円

運営経費 (人件費・イベント開催・修繕費等)
32円

<収入>

庭園・貸室利用者
1人当たりの収入
2円 (B)

総額約0.1億円

総額約1.4億円

庭園・貸室料金
2円 (7%)

(A) - (B) 差額 30円 (93%)

市民の税金で負担 (公費で負担)

いずれも概数
1円単位で四捨五入

- 運営に当たって、利用者1人当たり32円のコストが掛かっておりますが、施設を利用しない方も含めた市民の負担 (公費負担) により、無料で御利用いただいております。

施設の運営費は、利用者の負担 (施設使用料) と公費負担 (市民の皆様に納めていただく税金) などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組 (維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等) を進めてまいります。

○指定管理者名 (事業主体)
(公財)京都市都市緑化協会 (電話 561-1350)

○所管課名
京都市建設局みどり政策推進室 (電話 222-4114)



京都市建設局の道路・河川・公園について

建設局では、道路や河川、公園等の整備や維持管理を担当しており、橋りょうの耐震補強や河川改修などの防災・減災対策、円滑な移動・輸送を確保し、都市の活力を高める道路整備、四季を感じることができる公園の整備を行っています。

道路について

本市では、国道・府道も含めて市内3,590kmの道路を管理しており、膨大な数に上る舗装や橋りょうなどの道路施設の維持管理（舗装の補修、道路清掃、交通安全対策等）には、**4,773,887千円（令和元年度）**の費用を計上しています。

道路や公園等の損傷箇所投稿アプリ「みっけ隊」



ダウンロードはこちら！

ANDROID APP ON Google play Available on the App Store

みっけ隊 で検索！

みっけ隊ホームページ

<https://mikketai.city.kyoto.lg.jp>



河川について

市内を流れる河川は、一級河川や準用河川、普通河川の合計380河川で延長は849km、うち本市管理は340河川で延長は518kmに及んでおり、河川の維持管理（河川の浚渫及び除草、排水路の改修等）には、**794,599千円（令和元年度）**の費用を計上しています。



公園について

現在、約900箇所の公園を建設局では管理しており、公園の維持管理（公園遊具の修繕、各公園の除草及び清掃等）には、**1,128,346千円（令和元年度）**の費用を計上しています。

